

## 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度	平成 24 年度
--------	----------

【事務事業の基本的事項】

事務事業名	市営住宅管理運営事業			
担当課係名	都市整備 課	住宅公園係 係	作成者	柏谷友美
総合計画での位置づけ	施策の大綱	安心・安全で潤いのある生活環境のまち		総合計画の ページ  79
	基本計画	住宅団地、市営住宅の整備		
	主要施策	住宅の維持管理		
予算費目	一般 会計	8 款 土木費	5 項 住宅費	1 目 住宅管理費
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度		新規/継続の区分	継続
性質区分	<input type="checkbox"/> 市民サービス <input type="checkbox"/> 公共事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理			
根拠法令等	仙北市市営住宅条例			
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 直営（一部民間委託） <input type="checkbox"/> 民間委託（全部） <input type="checkbox"/> 補 助			

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	住宅困窮者
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	住宅困窮者が的確に入居でき、良好な居住環境を保つ
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	住宅使用料の決定、入居者の募集、住宅使用料の徴収並びに市営住宅の維持管理

【事務事業の推移】

		項 目		単位	23年度実績	24年度実績	
		目標	実績				
効果	活動指標	住宅管理戸数		戸	318	318	
				戸	276	274	
				%	86.8%	86.2%	
	成果指標	入居率		%	100.00	100.00	
				%	100.00	100.00	
				%	100.0%	100.0%	
投下コスト	項 目		総事業費	23年度決算額(千円)	24年度決算額(千円)		
	事業費(人件費を除く)(A)			20,882	21,976		
	人 件 費 (B)		—	21,198	20,715		
	職 員 数		—	2.50	2.50		
	職員平均人件費		—	8,479	8,286		
	(A) + (B) 投下コスト		—	42,080	42,691		
	財源内訳	国 庫 支 出 金			2,498	2,902	
		県 支 出 金			0	0	
		地 方 債			0	0	
		そ の 他			0	0	
		一 般 財 源			39,582	39,789	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	152,464	155,807		
	市民1人当たりのコスト(円)		—	1,414	1,452		

【事務事業の今までの成果】

住宅困窮者ができるだけ早く入居できるような適切な募集に努めているが、必ずしも全員が入居できる戸数は確保されていない状況である。ただ、入居者の要望には迅速に対応している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	老朽化した住宅については、建替え、耐震化等の改良、修繕、用途廃止など計画的に進めている。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	維持補修を計画的に行ってもらいたい。

【一次評価】

判定	事業の方向性	判定に至った理由
A	A 現状のまま継続（実施）	公営住宅の維持管理は、運営上不可欠なものである。
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
	E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

計画的に維持補修を進める。 住宅使用料の計画的納付の徹底により、滞納額の減少に努める。

【二次評価】

判定	判定に至った理由
B 1	需要を厳正に見極めた上で、適正な住宅戸数を把握し、必要に応じては整備を進めるものと考えます。

一次評価診断図

